

「我ママ」と「二宮金次郎」

書を読み、薪を背負って歩む少年像で知られる二宮金次郎（尊徳）をご存知でしょうか？

昨年、軽井沢にある小学校を視察に行った際、その昭和の雰囲気のある小学校の佇まいと、何十年ぶりにその像を拝見したことが重なり「そういえば、なんだろうこの人？えらいことした人なんだろうなー」としか思っていなかった昭和の小学生の自分を振り返り、軽い気持ちで「二宮尊徳先生」について読み始めました。すると、現在の教育にも通ずるものがあるなと感じました。やはり、正しいことは時代を、そして、時を超えて残っていくのだと痛感します。

二宮尊徳先生の時代は、浅間山が大噴火を起こし関東は気候や火山灰で農業生産力が著しく落ち込み、飢饉や疫病に苦しめられる時代でした。2011年から続いている現代に重なります。震災、コロナ。そんな時、尊徳先生は、農民を自立させ目に見える形で農民たちにやる気を起こさせたと言います。さらには、「徳に報いる」ことを説きそれはよく読み解いていくと、現代のSDGsに重なります。尊徳先生はこの「徳」を道徳と言うより、「長所や特質」という意味で用いました。そして、万物には固有の長所があり、その長所を生かして他との調和を保ちながら生きることが大切だと説いていたのです。人同士の調和、自然との調和、人の営みを永続させる根本は、「あらゆるものの調和」だということです。

まさに、SDGs（持続可能な目標）だと思います。「あらゆるものの調和」

そして、不安を払拭し自律的に人を問題解決に向かわせるには、心を耕す「心田開発」＝意識改革が必要だとも述べています。まさに、普遍的な時代を超えた考え方だなと、軽い気持ちで読んで私はノックダウンでした。

「個や組織が持つ長所を育てること」＝ポジティブアプローチ

が、前に向かう原動力とした尊徳先生は、時代を超えた教を私たちに教えてくださっているなと思います。そして、一度廃校になったその軽井沢の小学校を斬新な小学校として生き返らせたその発想そのものが、「持続可能な教育の原型」なのかもしれないとも思いました。

さあ、これを新渡戸文化子ども園で考えてみると、どうでしょうか？

私たちは、子どもたちに「持続可能な教育」をお届けできているのでしょうか？

私たちは、保護者さまに「持続可能な教育」をお届けできているのでしょうか？

私たちは、自身が「持続可能な教育」を自律し保護者様と共に考え「共育」できているのでしょうか？

保護者様はどうでしょうか？

お子様と共に、「親として」ご成長されましたか？

先生や園と共に、「親として」ご成長されましたか？

先生方はどうでしょうか？

園児と共に、「先生として」成長しましたか？

保護者と共に、「先生として」成長しましたか？

私はどうだろう？子どもたちや保護者様、先生たちと一緒に成長できたのだろうか？

3月5日（土）は年長組の卒園式です。3、4年間のその成長を「プロジェクト保育・卒園式」を通し、それぞれの立場で実感し、お祝いしたいと思います。お子様、保護者様は、その喜びをしっかりと実感し、次の小学校へ、長所を育てるポジティブアプローチで前へ向かって行っていただきたいと願い、そして、私たち幼児教育のプロは、その教育評価を自律的に評価をし、確実に次年度へつなげていける、自律型学習者となって行きたいと思う、少し感傷的な冬と春の真ん中です。

今回は、パンダ組の先生の「ワガママ自慢」です。

実は、この企画もお母様の長所を口にする事で、良いことを良いと言える。家族のことなら尚更。お子様に、良いところを口にして伝えてあげてほしいと言う思いでした。

日本には、家族の良いことを言うと「良くない」と言う風習に疑問を持ち、始めた企画でした。

どうか、お子様の、ご家族の、先生方の、ご自身の長所に目を向け、お互いに口に出し合い、ポジティブアプローチで高め合ってまいりましょう。そんな風土がある場所には、笑顔とハッピーが来るのだと思います。

お二人のお母様も、お二人に似て（お二人が似て）ポジティブです。

松田先生

1、昔から家族みんなで何かをすることが好きで、毎年家族旅行など（今はコロナ行けていないが）出かけた先で全員でゲームをしたり、お菓子作りをしたりと楽しいことを見つけ考えることが得意

2、子ども一人一人のことをよく見ていて、何かあった時にはすぐに気がついて声をかけてくれる母。一番の見方でなんでも言い合える関係であることがとても幸せ

田中先生

1、私の母は新渡戸文化短期大学の教師でした。当時私もこの学園の同じ敷地内の高校に通っておりました。工作中一瞬私に笑顔を向け、そこにメッセージをこめる達人でした。天国から見守ってくれていると思っています。

2、3歳下の妹とよく喧嘩をしていると「ケンカは、鼻くそ半分つ（半分こ）」と言って仲立ちをしてくれ、その言葉を聞くと笑ってすぐに仲直りをしました。魔法の言葉を上手に使いこなす名人でした。